



明けまして
おめでとうございます

一般財団法人 日本友愛協会

題字：鳩山威一郎

機関紙「友愛」

発行所

(一財)日本友愛協会

〒112-0002

東京都文京区小石川
1-10-13 小石川文ビル2階

TEL:03-5684-3188

FAX:03-5684-3186

E-mail:yuai@yuaikyokai.com

http://yuaikyokai.com

発行人：川手正一郎

編集人：

隔月1回 10日発行

年会費

2,000円

写真：富士山
撮影：川手 正一郎

理事長 鳩山 邦夫

友愛の同志のみなさま、明けましておめでとうございます。一般財団法人・日本友愛協会として再出発した昨年でありましたが、理事長の大役を充分に果たすことができたのか、反省すること頻りでもあります。

運動体としての友愛の使命は、友愛の思想を世にひろげ、実践を通して正しく評価され、混沌とした社会に光明を示すことだと思えます。だとすれば、運動体である以上、常に自己変革をして時代を先読みし、脱皮を繰り返していかなばなりません。昨日に続く今日、今日に続く明日、昨年に続く今年という風に、平穩無事で変化のない状況は、許されないと考えるべきです。そう思うが故に私は反省すること頻りなのです。何とか自己変革、何とか新機軸と、多少あせりも感じますが、精一杯頑張っていこうと思っ

ています。今の友愛は友愛塾の卒業生を除いて、非常に若さが不足しています。役員にも若手をどんどん起用して青年会員の増強をしていかなばなりません。もともとと青年運動として出発した友愛なのですから……。

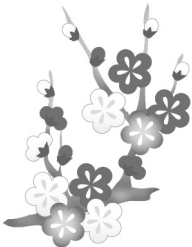
今年はずいぶん、日本ロシア友愛青年交流を始める年にしたいと

念願しています。一ヶ月ほど前

にも、ロシアの青年代表団が私に会いにきましたので、青年交流の実現を強くお願いしておきました。モスクワやサンクトペテルブルクが遠すぎるならば、一衣帯水のウラジオストクやハバロフスクとの青年交流から始めるのも一つの案でしょう。

中国での植樹やリートコンクールなど、みなさまが懸命に努力されており、心から感謝しております。しかし、同様な企画が二十も三十もあつたら友愛は強くなるとつくづく思うのです。スポーツ、文化芸術、音楽など、友愛盃や友愛大賞を贈ることのできるプランを、みなさまの特技や交遊関係の中で、提案して下さいますようお願いいたします。友愛バタフライコンクールでは特殊すぎて無理でしょうから、もっと社会一般に通用する企画をお願いします。

友愛が翔たいっているなど実感ができる一年を、みなさまのご協力を得て勝ちとりたいと強く、強く願っております。



副理事長 鳩山 由紀夫

「明けましておめでとうございます」という言葉に今年

は無情にも多くの命を奪った東日本大震災が東北を襲ったときに政治家であつた者として、冷温停止状態などという曖昧な言葉を用いて、さも原発事故が終息に向かつたような錯覚を国民に与えてしまつているときに与党の政治家である者として、おめでとうと言うことに戸惑いを感じます。

命を守りたい、とあれだけ叫んだのに、あつという間に多くの命を失つてしまつたことが虚しくなりません。政治主導、とあれだけ叫んだのに、黒く塗り潰されたマニユアルが東電から平然と提出されたことが情けなくてたまりません。

だからこそ、今年は今まで以上に友愛を唱えなければならぬと思うのです。人間は生きていかなければなりません。ですから、経済も大事です。でも、経済が優先され過ぎて、いつの間にか人の命が危うくなる

ところまで追いやられていたのではないのでしょうか。もつと政治の力を發揮して、経済と命の共生を図らなければなりません。

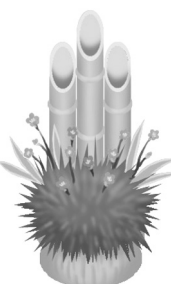
もつと過酷な予想もあります。私たちがこのままの生活を続けると、あと五十年後には世界の平均気温が産業化前と比較して4℃以上高くなり、世界で生きてい

いられる人口は一〇億以下となると世界の指導的な気候科学者たちに警告されています。

人と自然との共生はまさに待たなしの状態になつて

いるのです。このよう

なときに東日本大震災が日本に起きたのです。



友愛時評

▼新年明けましておめでとうございます。『友愛』読者の皆様にとって、良き一年になることをお祈りいたします。▼昨年は年が明けて、節分も過ぎ、本格的な春が待たれる思いになった頃、未曾有の地震が日本を襲った。さらにはその結果起きた津波で、言葉には尽くせない惨事を引き起こした。今その時の報道された映像を思い出しても、涙にくれてしまう。▼東京に住む編集子でさえ、いかに恐ろしかったかを思うと、東北地方の方々の恐怖は、言うまでもない。しかし、その後に起きた現実を目の当たりにしたとき、恐怖ですら何でもないほどの、悔しさや絶望感があつただろう。▼編集子は、関東大震災の年に生まれているから、生涯で大地震というのは、三度目になるといえる。齢九十に近くなつて、このような惨事を見ることになるとは、考えてもいなかった。▼考えてもいない、所謂「想定外」であるが、確かに自然災害の規模、時期は現在の科学では、まだ想定外になつてしまふ。しかし、その後の対策は、想定しておくべきことである。それが人間の「叡智」ではないだろうか。叡智を尽くし、対応に全力を傾け、被害を最小限におさえる。それを成さずして、本来の科学の活用とは言えない。▼その基本理念にあるべきは友愛である。友愛を軸にことを考えれば、成さねばならぬ方向は一つである。

第二十二回友愛ドイツ歌曲（リート）コンクール

本選会開催

新法人初の開催は成功裡に！
文部科学大臣賞史上三人目の男性受賞者誕生
二年連続の来場者数更新

♪ 高い技術・芸術性 ♪ 本選会に十一名出場 ♪ 聴衆者賞も定着 ♪

十二月十四日（水）午後四時四十分より、東京上野の旧東京音楽学校奏楽堂において、第二十二回友愛ドイツ歌曲コンクール本選会が開催された。二十二回目の今回は、日本友愛協会として初の開催であるが、それに相応しい多くの応募者を得、本選会出場者も十一名（学生の部三名・一般の部八名）となる高い水準の本選会となった。十一名の内、学生の部を含め五名が男性声域の演奏者で、過去の本選会にはない、多様性に富む演奏構成となった。

今回からドイツに在住し、リート歌手として活躍中の小松英典先生が審査員に加わった。また、日本R・シュトラウス協会も審査に加わり、同協会から贈られる賞の審査を行うこととなった。

当日会場は、二年連続記録更新の前年を上回る来場者で溢れ、活況を呈した。接戦の結果内之倉勝哉さん（テノール）が第一位・文部科学大臣賞の栄に輝き、鳩山邦夫理事長より表彰状が授与された。

声楽の世界で、登竜門としての立場を樹立している本コンクールであるが、第二十一回から、文部科学省の表彰が「文部科学大臣賞」と改められた。

また、本選会の来場者数も過去最高であった昨年の記録を更新し、本協会の行う公益事業として、その意

聴衆者賞発表・表彰／井上和子評議員長 来場者への御礼を笑顔で



表彰状授与／鳩山邦夫理事長 審査員・関係各位に感謝しますと



井上和子評議員長が挨拶し、「昨年にも増す多くの方にご来場いただき、こんなにも会場が活況を呈しているのを観るのは主催者として嬉しいことです。聴衆者賞も始めた頃は、皆様に楽しんでいただけるだろうか

と不安でしたが、今日の様子を拝見して、皆様に支持して戴いていると思え、何よりでした。これからも皆様のご協力のもと、本コンクールの開催を続けたいと思います」と感想を述べた。

受賞者

第一位／文部科学大臣賞 内之倉勝哉さん

第二位・聴衆者賞・日本歌曲賞／金原美里さん

第三位／朝倉春菜さん

学生 優秀共演者賞／渡辺知子さん

入選／石川奈津子さん

高田慧一さん

山本有希子さん

橋田有美さん

土橋創さん

森孝裕さん

明珍宏和さん



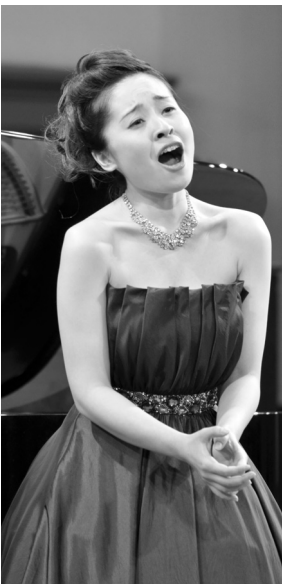
満面の笑顔 鳩山邦夫理事長。リートの奥の深さを知りましたと挨拶



第一位・文部科学大臣賞 内之倉 勝哉さん テノール



第二位・日本歌曲賞・聴衆者賞 金原 美里さん メゾ・ソプラノ



第三位 朝倉 春菜さん ソプラノ



学生の部 奨励賞 松原 みなみさん ソプラノ



ピアニスト 渡辺 知子さん 優秀共演者賞

本選会審査員紹介

（五十音順）

小松英典／ドイツ連邦共和国終身プロフェッサー
コンラート・リヒター／元シュトゥットガルト音楽大学学長
島崎照代／日本友愛協会参与・実行委員長
菅英三子／東京芸術大学准教授
高橋啓三／東京音楽大学教授
長島剛子／国立音楽大学准教授
ヨズア・バーチュ／武蔵野音楽大学専任講師（ドイツ語発音法）



出演者・審査員の先生方、関係各位揃っての記念撮影

第22回目開催の今回は、本選会出場者11名となり高水準のコンクールとなった。二次予選を通過した学生の部の三名は、全員入賞。男性声域の参加者も五名とかつてない組み合わせの本選会となった。審査の先生方も口を揃えて高水準だと

第十九次植林訪中実施 アモイ市同安区

二〇一一年国際森林年協力登録事業

第十九次植林訪中は、十二月十五日～十八日の四日間に亘り実施された。二〇一一年国際森林年（林野庁）の協力登録事業でもある今回の植林は、福建省アモイ市同安区にて行われた。

本協会から川手正一郎常務理事を団長とする訪中団を派遣した。訪中団は、現地の植林活動、ボランティアで参加した学生等との青少年国際交流の任を果た

訪中団一行は、国際森林年委員会から委託を受けたロゴマークのバッジを現地で参加した青年達に配付したところ、皆喜んで胸に着け笑顔で写真に納まった。なお、詳細記事・同行記は、次号「植林活動特集」で、第二〇次植林訪中と共に紹介します。

*第二〇次訪中団募集要項は三面に掲載

国際交流事業 OJABより派遣員来日

広島平和記念公園・資料館見学 松井広島市長と面談 平等院・厳島神社など日本の文化を堪能

日本友愛協会とオーストリア勤労青年連盟(OJAB)とは、永年友好関係にある。本協会の国際交流事業の一つとして、派遣・受入等の際も互いに協力し事業を行っている。その一環で招聘した二人の青年を、

島平和記念資料館視察、広島市市民局国際平和推進部での意見交換、広島市長表敬訪問、衆議院議員会館における鳩山邦夫理事長及び

流の歴史を共有していることを誇らしげに、また、信頼と親しみを込めて力強く語ってくださったことでした。こうした言葉から、遠く離れた国土に生きたOJABと友愛の先達らが、共に、フラタニティ(Fraternity)

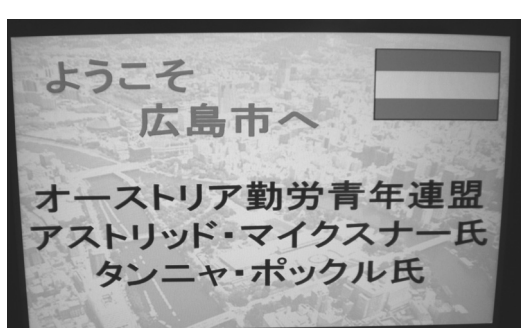
の語をもって語られる理念を共有し、それぞれの国での理念の実践を積み重ねてきたことを、改めて認識いたしました。そして、相互に信頼と親しみを築き上げてきた歴史が、今日に至るまで力強く

オーストリア勤労青年連盟代表青年との思い出
十一月十一日から八日間の日程で、オーストリア勤労青年連盟(OJAB)から二名の代表青年が来日され、日本友愛協会との心温まる交流が行われました。

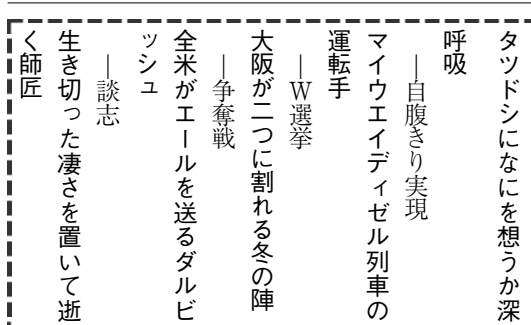
今回の交流事業の全行程中、私がとても励みに感じた出来事は、創立六十五周年を迎えるOJABからやって来た青年らが、各訪問先において、オーストリアのOJABと日本の友愛が、四十八年に亘る長い交



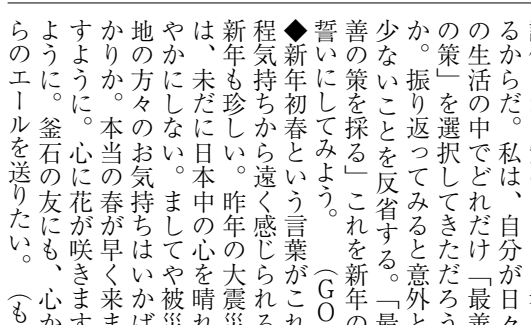
広島市庁舎を訪問。広島市長松井一實市長(写真前列右)と会談。平和市長会議から帰国されたばかりというお忙しさにも拘わらず、松井市長の質問に、自らの言葉で答えたタンニャ・ポックル氏(写真前列左)。アストリッド・マイクスナーさん(写真前列中央)は、平和の大切さ、私たちが広島で見たことを必ずオーストリアの若者に伝えようと、松井市長と固い握手を交わした。今回の市長との面談も、森本市議が手配をしてくださった。



脈々と流れ続けていることを実感し、人類の連帯への希望を確かに感じました。私達は、日ごろ慣れ親しんでいるはずの自国の歴史や社会について、外からの目を介することによって、新たな課題や価値を再発見することがあります。こうした観点から強く心に残ったのは、広島市役所での交流活動でした。



「我々も、ウィーンから多くの願いを預かってきましたが、実際にこちらへ来て、現地での街の雰囲気と資料館を自分の目で見ることで大切なと感じました。ショッキングな思いも抱きましたけれど、自分の中で、色々な感情を乗り越え、自分の言葉で表現でき、自分の



森本真治広島市議が、広島市内を案内してくれた。秋の宮島は絶景で、潮の満ち加減も最高の状況

外国からのお客様の多い広島市は、歓迎のための電光掲示板を作成。今回、早速の活用となった

が強く感じたような気がします。我々は、今、多くの若い人々と働いているので、お預かりした市長の思いを、必ずオーストリアの若い人々に伝えます。そして、多くの若い人々がこちらに來られるように努力したいです。」

これに続き、広島市長から、平和市長会議(Mayors for Peace)への参加都市を増やしたいので、その申込書を預けたい旨のお申し出

がなされた際も、オーストリアの友は、きつぱりと次のように応じていました。「これは大切な仕事です。できる限り行います。」

二年後に交流五〇周年の節目を迎えるOJABとの国際交流が、今後も末長く、また、着実に継続されますようにと願っています。

鳩山友愛塾第一期修了生 田中佐知子

第20次 植林訪中団 参加者募集
(財)日本友愛青年協会では、植林事業の訪中団参加者を募集しております。
実施日：2011年2月21日(火)～25日(土)
実施場所：湖北省孝感市(新規事業)
参加費：一般/11,000円 学生/8,000円
問い合わせ：(財)日本友愛青年協会事務局
*参加費は宿泊・食事含む。空港までの運賃は個人負担。*西安など(世界遺産)訪問予定

◆昨年の初冬に箱根仙石峠からの富士を見た。五合目ぐらいいら上は、白銀に輝く冠雪。そしてなだらかにゆくり延びる裾野はおおらかに悠々と、小春日和のどかな光に悠々と、これが富士だとしつかり自己主張しているようで、何とも言えぬ素晴らしい。長い間、いろいろな角度から富士を見ているが、こんなに素晴らしい思い出に残る富士も珍しい。山中湖畔からの富士は男性的。河口湖からの富士は厳しく田貫湖からの富士は剣岳を真中に神宿るの感がある。小さい頃から富士を見て育った私にとって、心の中に常に富士がある。勇気を奮い起こすのも、そして心を静めるのも富士が全ての羅針盤。そんな気がしてならない。故郷の富士、東京の富士、朝、昼、夕の富士、いつも心の何処かに富士がある。私にとつてかけがえのない清らかな富士。(K)

◆世の中には、何もしない方が結果的には良かったということがある。確かにある。しかし、だからといって失敗を回避するために「何もしない」という策を「最善の策」であると私は評価したくはない。なぜなら私は、「最善の策」とは現状よりも少しでも前進することを試みる策であり、且つ結果として最善の策だったと評価された策のことだと考えるからだ。私は、自分が日々の生活の中でどれだけ「最善の策」を選択してきただろうか。振り返ってみると意外と少ないことを反省する。「最善の策を探る」これを新年の誓いにしてみよう。(GO)

◆新年初春という言葉がこれ程気持ちから遠く感じられる新年も珍しい。昨年の大震災は、未だに日本人の心を晴れやかにしない。ましてや被災地の方々のお気持ちはいかにすように。心に花が咲きますように。釜石の友にも、心からのエールを送りたい。(も)

編集後記

衆議院議員

一般財団法人日本友愛協会

理事長 鳩山 邦夫

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル 2 階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

森林・山村の再生、振興のため
日本産原木シイタケを応援しています

財団法人 日本きのこセンター

理事長 常田 享詳

鳥取市富安 1 丁目 8 4 番地
TEL0857-22-6161(代) FAX0857-29-1292

毎夕新聞印刷株式会社

代表取締役 会長 川島 毅

〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2
TEL03-3823-8511
FAX03-3822-0304

一般財団法人日本友愛協会
評議員長
鳩山友愛塾 塾長

井 上 和 子

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル 2 階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

衆議院議員

一般財団法人日本友愛協会

副理事長 鳩山 由紀夫

〒112-0002 東京都文京区小石川1-10-13
小石川文天ビル 2 階
TEL03-5684-3188 FAX03-5684-3186

一般財団法人日本友愛協会

参 与 中川 治男

株式会社 ニッソーデリカ

会 長 川手 正一郎

機能性セラミックの用途開発と磁器の芸術を追求する岩尾グループ

I W A O 十四代 岩尾 對山 窯

代表取締役 社長

岩 尾 慶 一

岩尾磁器工業株式会社 岩尾エンヂニヤリング株式会社
佐賀県西松浦郡有田町外尾内1436-2 TEL 0955-43-2111 FAX 0955-42-5205 佐賀県西松浦郡有田町大橋2丁目1番5号 TEL 0955-42-5841 FAX 0955-43-2661

ホームページアドレス <http://www.iwao.co.jp/>

会津若松市 飯盛山 創立昭和31年

財団法人 **白虎隊記念館**

理事長 早川 廣中

〒965-0003
会津若松市一箕町大字八幡字弁天下33

電話:0242-24-9170 FAX:0242-24-9090

 株式会社 群馬丸魚
伊勢崎地方卸売市場
水産卸

代表取締役 社長 中 里 盛 人
Morito Nakazato

本 社 伊勢崎市日乃出町 702 番地
事業本部 群馬県伊勢崎市八寸町 5361-1
物流センター 伊勢崎市羽黒町 29-13
自 宅 伊勢崎市羽黒町 29-13
TEL (0270)70-5555 FAX(0270)70-5577
TEL (0270)32-1226 携帯. 090-1461-0882
E-mail: mo-nakazato@gunmaru.jp

 **kondo group**

代表取締役社長

近 藤 純 子

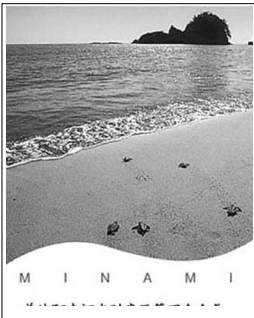
株式会社 近藤組
本 社 〒448-8622 愛知県刈谷市一里山町伐払123番地
TEL (0566) 36-1811 FAX (0566) 36-1817
URL <http://www.kondo.co.jp/>
E-mail jkondo@kondo.co.jp

衆議院議員

岩 屋 毅 たけし

国会事務所 〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館1209
TEL03-3508-7510 FAX03-3509-7610

別府事務所 〒874-0933 大分県別府市野口元町1-3
富士吉ビル 2 階
TEL0977-21-1781 FAX0977-21-1799



第 5 次友愛青年同志会
東南アジア使節団団長

美波町赤河内財産区管理会会長
日和佐観光協会顧問
美波町日和佐河川愛護会会長

張 西 五 六

〒779-2306
徳島県海部郡美波町西河内字はりま183
TEL: 0884-77-0792

KEIKO BALL

ナガセケンコー株式会社
<http://www.nagase-kenko.com>

代表取締役 社長

長瀬 二 郎

〒131-8520 東京都墨田区墨田2-36-10
TEL (03) 3614-3501 FAX (03) 3614-0730

 **上毛資源株式会社**
JOHYO SANGEN

取締役 会長 佐伯 詔一

〒371-0857 群馬県前橋市高井町1-13-4
TEL027-251-7395 FAX027-251-7337
URL:<http://www.j-shigen.co.jp>

 いずみ会計事務所

税理士・内部監査士

浦 田 泉

〒102-0084
東京都千代田区二番町1-2
番町ハイム737号室
TEL 03-5210-2511
FAX 03-5210-2513

HPURL www.izumi-kaikei.com



謹 賀 新 年



日本大学名誉教授

法学博士 深津 榮一

〒112-0001 東京都文京区白山4-26-15

けん玉の響きは 平和のひびき

NPO 法人 **日本けん玉協会**

〒101-0051
千代田区神田神保町一丁目 2 9 番地 4 号
祥宏ビル 6F

TEL03-6273-7766 ・ FAX03-6273-7760
ホームページ <http://www.kendamakyokai.com>
E-mail jka_misaki@navy.livedoor.com



けん玉ペインティングコンテスト委員長

奥住 壽



レジャー産業研究会 グループ 8

代表幹事

櫻 井 淳 一



民主党
衆議院議員

大 畠 章 宏

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-2-1-406

一般財団法人日本友愛協会

評 議 員 福田 八州雄

〒175-0082 東京都板橋区高島平7-43-15

株式会社 時 代 村

代表取締役 会長 野 口 義 和



EDO WONDERLAND
日 光 江 戸 村

本 社 〒321-2524 栃木県日光市柄倉470番地2
TEL: 0288-77-1780 FAX: 0288-77-1781
E-mail: y.noguchi@jidaimura.co.jp
ホームページ <http://www.edowonderland.net>
携帯サイト URL <http://edomura.net>

社団法人

茶道裏千家淡交会

〒602-8688 京都市上京区堀川通寺之内上る
TEL 075-451-5166 FAX 075-451-3926

 **VIAx**
FOR CREATIVITY AND RELIABILITY



代表取締役

小 川 巧 次

株式会社 **ウィアックス**

本 社 東京都中野区弥生町 2-8-15 〒164-8677
DM事業本部 TEL: 03 (3299) 6011 FAX: 03 (3299) 6005
アトソーシング 東京都文京区本郷5-23-12 鳩山ビル8階 〒113-0033
事業本部 TEL: 03 (3815) 3788 FAX: 03 (3815) 3135
URL <http://www.viax.co.jp>

厚生労働副大臣

牧 義 夫

国会事務所 〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第1議員会館1011
TEL03-3508-7133 FAX03-3508-3433

名古屋事務所 〒456-0031 名古屋市熱田区神宮2-9-12
TEL052-681-0440 FAX052-681-0441

一般財団法人日本友愛協会

評 議 員 萩原 直三

〒154-0003 世田谷区野沢 2-33-5-1107

SHiGEMATSU 

代表取締役社長 重 松 公

株式会社 重松商事

〒107-0052 東京都港区赤坂2-12-21
ディアシティ 赤坂西館 5F
TEL: 03-3585-6030 FAX: 03-3588-1321

財団法人日本友愛青年協会

監 事 奥住 壽

奥住会計事務所
〒191-0001 東京都日野市栄町5-14-2
TEL042-581-2585 FAX042-586-7196

社団法人日本不動産協会会員
地域に貢献する

株式会社 穂 高 産 業

代表取締役 渡 邊 義 隆

本社工場 岐阜県美濃加茂市下米田町小山160-2
電 話<0574>25-2789 番代
F A X <0574>25-7014 番



鳩山会館
<http://www.hatoyamakaikan.com>
文京区音羽1-7-1

株式会社 ゼフィルス

代表取締役 武田 紀念男

〒113-0033 文京区本郷 5-23-12 鳩山ビル 9 F
TEL03-3814-8591 ~ 2 FAX03-3814-8593

財団法人行政管理研究センター

評議員 奥田 吉郎

〒113-0034 文京区湯島3-31-1 中川ビル5F